横浜市教育実習連絡カード

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大学名 |  | 名前 |  | 教科等 |  |

**◆次の表は、約１年前に提示した「教育実習を行うまでに身に付けてほしいこと」です。**

**この中で、実習中更に高めていきたいと思う項目に○を付けてください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | | 更に高めていきたい項目に○ |
| １　教職の素養 | | |
| **(1) 自己研鑽・探究力** | ・指導者の助言を素直に受け入れ、それを基に自身で考えることができる。 |  |
| ・自ら積極的に質問したり、様々な活動に意欲的に参加したりできる。 |
| **(2) 関心・意欲** | ・教員の役割や使命を十分理解した上で、教育実習に臨むことができる。 |  |
| ・児童生徒に向き合い、丁寧に関わっていこうという意欲がある。 |
| **(3) 使命感・責任感** | ・社会人としてのマナーや法令等を守ることができる。 |  |
| ・教育実習中は教員と同様の立場であることをわきまえ、行動することができる。 |
| **(4) 人間性・社会性** | ・人との信頼関係を築こうと努めている。 |  |
| ・人間性や教職の専門性を高めるために、様々な経験を積んでいる。 |
| **(5) コミュニケーション** | ・人と積極的に関わり、協力して活動することができる。 |  |
| ・自身の思いを伝えたり、相手の気持ちを察したりすることができる。 |
| ２　児童生徒理解 | | |
| ・児童生徒の発達の段階に応じた特性をおおむね理解している。 | |  |
| ・児童生徒と接する心構えができている。 | |
| ３　授業力 | | |
| ・教科等の基礎知識と基本的な授業の組み立て方を理解している。 | |  |
| ・大学等で学んだ学習指導案の記入方法を理解し、作成することができる。 | |
| 【保健室経営（養護実習のみ）】・保健管理や応急処置・対応の基本的事項を理解している。 | |  |
| 【保健室経営（養護実習のみ）】・個別や集団の保健教育の資料等を作成することができる。 | |

※【指導教員の方へ】学生には、教育実習を行うまでに、上記を身に付けてほしい旨を前年度に伝えています。

**❏ 上記の表で○を付けた部分を高めていくためには、実習中どういう取組が必要だと考えますか。**

**❏ 大学等の授業で何を学び、どう教育実習に生かしていきたいか、また、教育実習中、特に学んでみたい、　　　又は体験したいことを記入してください。**

**❏ 教育実習の実施に当たり、心配なことや不安なことがあれば記入してください。**

**❏ 実習校以外で学校体験活動(インターンシップ、ボランティア等)を行った方は、体験した内容を記入してください。**

**❏ 教育実習日誌のＰＣ(パソコン)入力について、次の質問の回答を選び○を付けてください。**

　 Ｑ１ 日誌へのＰＣ入力を大学等は許可していますか？　　①許可している　②許可していない

Ｑ１で①と答えた方のみ

　 Ｑ２ 実習時に自身が所有しているＰＣ※を使えますか？　①使える　②使えない

　　　　Ｑ３ 横浜市のフォームを使用しますか？ ①Ａを使用 ②Ｂを使用 ③Ｃを使用 ④カスタムを使用 ⑤使用しない

※自身のＰＣを所有していない場合、市立学校のＰＣが貸し出せる場合に限りＰＣ入力ができます。

【大学等の担当者記入欄】大学等からの申し送りがある場合は御記入ください。(個人情報は除く)

★面接時に市立学校から、上記以外のことを記載するよう指示があった場合は裏面に記入してください。